

<事務局使用欄>受付番号：

-

**アジア研究教育ユニット派遣プログラム
応募申請書（短期派遣：フィリピン研修）**

1. 応募プログラム

プログラム名称 (プログラム番号)	フィリピン研修
派遣先大学(国名)	フィリピン
プログラム実施期間	
本事業プログラムへの参加(○をしてください。)	① 参加回数： <input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> () 回目 ② 参加の経緯： 指導教員の勧め・HP で見て・その他 ()

2. 申請者情報

氏名	姓	名		
	フリガナ			
	アルファベット表記(パスポートに記載されたもの)		国籍	
生年月日	西暦	年	月	日 (満 歳)
	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		
所属	部局： 学部・研究科 身分： <input type="checkbox"/> 学部 () 回 <input type="checkbox"/> 修士 () 回 <input type="checkbox"/> 博士 () 回 学籍番号： 指導教員(クラス担任)：			
現住所	フリガナ			
	〒			
連絡先	Eメール(PC)： @ 電話番号： () - 緊急連絡先(携帯番号)： () - 携帯電話メール： @ Skype ID：			
パスポート(旅券)	現在有効な旅券が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> ない () 頃申請予定) 旅券番号： 有効期限： 年 月 日			
心身の健康状態	<input type="checkbox"/> 問題がない <input type="checkbox"/> 治療中の疾患・傷病がある			

3. 海外滞在中における緊急連絡先・保証人

保証人 / 緊急連絡先	氏名		続柄	
	住所： 電話番号： () - 携帯電話(職場の連絡先等)： () - Eメール： @			

<事務局使用欄> 受付番号：

-

保証人の同意	保証人（親族等）の同意： <input type="checkbox"/> 得ている <input type="checkbox"/> 得ていない ※同意を得ていない場合には、本プログラムに参加することはできません。
--------	---

4. 語学能力

派遣先での 使用言語	
語学能力の証明	<p>語学試験のスコアを添付し、その概要について、以下に記入してください。</p> <p>[英 語] 受験年月日 (年 月 日)</p> <p>試験名： <input type="checkbox"/> TOEFL <input type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>スコア： () *</p> <p>[語] 受験年月日 (年 月 日)</p> <p>試験名： ()</p> <p>スコア： ()</p>

*使用する言語において語学試験が実施されていない場合は、教員による語学証明書(書式3)を提出すること。

*英語を使用言語とするプログラムにおいて語学基準の定めがない場合、スコアが TOEFL (iBT) 68、IELTS 5.5 以下の申請者は、派遣後に支障なく活動できる語学力があると判断する理由について、教員による語学証明書(書式3)の提出が必要。また、TOEFL (iBT) 41 未満の場合は原則として応募できない。

*語学試験が実施されている言語において応募時に語学試験スコアの提出が間に合わない場合は教員による語学証明書(書式3)の提出をもって代用することを認めるが、その場合、派遣前までに必ずスコアコピーを提出しなければならない。

5. 派遣先について

受入機関	大学・研究機関の名称： 受入部局（学部・研究科等）の名称： 住所：
------	---

6. 単位・修了証について

認定・発行機関		単位数	
特記事項			

7. 指導教員について

指導教員	氏名		職名	
	所属	研究科		
	連絡先	Eメール： 電話番号：()	@ —	
申請者との関係	<input type="checkbox"/> 直接の指導教員 <input type="checkbox"/> その他 ()			

8. 指導教員推薦欄

<p>申請者を派遣候補者として推薦するとともに、以下の点に関して、積極的に支援します。</p> <p>1) 派遣期間の研究状況に関する連絡、派遣後の成果報告</p> <p>2) 緊急時の対応</p> <p>署名： _____ 署名日： 20 年 月 日</p>
--

<事務局使用欄> 受付番号：

-

9. JASSO (独) 日本学生支援機構) 奨学金申請について

派遣プログラムによっては、所定の要件を満たす場合にJASSOからの奨学金支給対象となることがあります。条件を満たした者のなかから候補者を選定し、支給対象者を決定いたします。また、候補者には後日、成績証明等の提出を求めます。尚、希望者全員に奨学金が支給されるものではありません。また、他の奨学金や助成金を受給する場合は併給が認められないことがあるので、注意する必要があります。

- JASSO 奨学金対象に該当します。(成績評価係数：)
 (他の奨学金等を受給する見込みがある場合は、名称および月額：)
 (JASSO 奨学金を受給している場合は、その詳細： 第一種 第二種(第一種、第二種いずれかにチェック)、
 奨学生番号 ())

JASSO 奨学金支給要件

- 1) 日本国籍を有する者、または日本への永住が許可されている者
 2) 前年度の成績評価係数が2.30以上であること(下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出(小数点第3位を四捨五入))

	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価(パターン1)	—	—	—	—	—
4段階評価(パターン2)	—	A	B	C	F
4段階評価(パターン3)	—	100~80点	79~70点	69~60点	59点以下
5段階評価(パターン4)	100~90点	89~80点	79~70点	69~60点	59点以下
5段階評価(パターン5)	S	A	B	C	F
5段階評価(パターン6)	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

(計算式)

$$\frac{(\text{評価ポイント3の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント2の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント1の単位数} \times 1) + (\text{評価ポイント0の単位数} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

注意：履修した授業について単位制を採らない場合は、科目数

- 3) 次の家計基準に合致する者(を優先)
 学部生：世帯の年収・所得上限：給与所得以外の世帯421万円程度
 修士課程・博士課程：本人および配偶者の収入(目安)：修士486万円以下、博士553万円以下
 但し「経済的理由により自費のみでプログラム参加が困難な理由書」を提出し理由内容が妥当と認められた場合は支給対象となる。
 4) 語学能力が英語の場合はTOEFL iBT41以上、他の言語については、審査のうえで一定の水準を満たすと認められた者

事務局使用欄

申請受付日： 20 年 月 日

採択結果	選出 ・ 不選出	結果通知日	説明会参加日
応募書類の確認	<input type="checkbox"/> 語学試験のスコアコピー/教員による語学証明 (<input type="checkbox"/> 要- <input type="checkbox"/> 提出有 <input type="checkbox"/> 不要) <input type="checkbox"/> 申請にあたっての抱負		
派遣前提出物確認	<input type="checkbox"/> 誓約書 <input type="checkbox"/> 海外旅行保険契約書のコピー(大学加入の保険加入手続き(/)) <input type="checkbox"/> パスポートのコピー <input type="checkbox"/> 旅程表 JASSO 支給者 <input type="checkbox"/> 所得証明 <input type="checkbox"/> 成績証明書 <input type="checkbox"/> 通帳コピー		
派遣後提出物確認	<input type="checkbox"/> 搭乗券(Boarding Pass)の半券 <input type="checkbox"/> 派遣報告書(指定書式) <input type="checkbox"/> 修了証明書・成績証明書(派遣先大学・京大双方のもの。提出免除指定のプログラムを除く) JASSO 支給者 <input type="checkbox"/> 支給対象者修了報告書 <input type="checkbox"/> 短期派遣状況調査票		
特記事項			

2015.5.29 改訂